



伊佐市議会だより

令和3年3月 第49号

金波田地区集会施設前広場

- 議会新体制スタート P2 ~ 6
- 12月定例会「議案の審議」 . . . P7 ~ 13
- 議員10人の一般質問 P16 ~ 21

第4期市議会 議員16人の紹介



議長 森山 良和

もりやま よしかず (36歳)

議席番号：16

党 派：無所属

期 別：3

新しい伊佐市議会がスタートしました。
時代が変わり、社会が変わり、生活様式も変わっていく中で、私たち議会も変化が求められています。議会の役割や活動内容など、広く正しく伝える情報発信の充実も、より一層大切になってきました。また、これからの10年は、将来の伊佐市を見据えたまちづくりを議論していく、重要な時期となってくるでしょう。まさに、市民総力で動く時が来たと、強く感じています。地域や世代を超えて、積極的な語り合いを行い、住み心地のよいまちを作っていきます。

“政治に関わるとまちが変わる”を感じていただけるよう、日々研究しながら前進していく姿こそが、必要とされているのではないのでしょうか。時代に求められているものは何か、現実的な対応とは何か…それらを敏感に察しながら、次代に繋いでいく責任を果たし、未来への期待感を高めていきたいと思っています。

新しい風が吹き始めました。変化の流れをこれからも作り、市民の皆様とともに風を感じられる議会であり続けたいと願っています。

今こそチャレンジ！今こそチャンス！今こそチェンジ！



副議長 森田 幸一

もりた こういち (72歳)

議席番号：9

党 派：無所属

期 別：3

昨年11月の改選より、新議員5人、前議員11人の16人の伊佐市議会議員が誕生致しました。今回の改選から、議会改革により、議員定数2人減の16人で議会構成する事になりました。

全国では、新型コロナウイルスの感染拡大の「第三波」で全国的に重症者が急増し、医療現場は病床や人手不足が深刻になって、国民の命を守られるかどうかの正念場であります。人口減少に悩むこの国で、いやおうなく社会の変化を迫られる試練の時代でもあります。いろいろなことが変わるなら、コロナ以前より暮らしやすい社会をつくることだつてできるはず。諦めず挑戦を続け、頑張ります。

市民の皆様から負託を受けた二元代表制の一躍を担う市議会といたしましては、議会に対する関心を高めるため、開かれた、魅力ある議会の実現を目指してまいりたいと存じます。さらに、新時代にふさわしい活力ある議会を構築していくために、議会基本条例に基づき、積極的な政策提言の実施や、議会改革の更なる推進に努めてまいります。市民の皆様から信頼される議会運営に全力を尽くす覚悟でありますので、皆様の一層のご指導・ご協力をお願い申し上げます。

伊佐市議会第4期議員の任期 令和2年11月30日～令和6年11月29日



村岡 強志

むらおか つよし (42 歳)

議席番号：1
党 派：無所属
期 別：1



星野 元興

ほしの もとおき (46 歳)

議席番号：2
党 派：無所属
期 別：1



竹原 研二

たけはら けんじ (53 歳)

議席番号：3
党 派：無所属
期 別：1



遠矢 寿子

とおや としこ (58 歳)

議席番号：4
党 派：無所属
期 別：1



庵下 信一

あんした しんいち (65 歳)

議席番号：5
党 派：無所属
期 別：1



武本 進一

たけもと しんいち (50 歳)

議席番号：6
党 派：公明党
期 別：2



岩元 努

いわもと つとむ (53 歳)

議席番号：7
党 派：無所属
期 別：2



今村 謙作

いまむら けんさく (59 歳)

議席番号：8
党 派：無所属
期 別：3



緒方 重則

おがた しげのり (64 歳)

議席番号：10
党 派：無所属
期 別：4



前田 和文

まえだ かずふみ (72 歳)

議席番号：11
党 派：無所属
期 別：4



久保 教仁

くぼ のりひと (70 歳)

議席番号：12
党 派：無所属
期 別：4



畑中 香子

はたなか きょうこ (48 歳)

議席番号：13
党 派：日本共産党
期 別：4



柿木原 榮一

かきのきはら えいいち (71 歳)

議席番号：14
党 派：無所属
期 別：4



福本 千枝子

ふくもと ちえこ (72 歳)

議席番号：15
党 派：無所属
期 別：4



伊佐市の花（桜）

（令和3年1月1日現在）

各委員会の紹介

☆総務産業委員会



■所 管■

総務課、企画政策課、財政課、地域総務課、
税務課、会計課、選挙管理委員会、監査委員、
公平委員会、農政課、林務課、伊佐PR課、
建設課、農業委員会、水道課の所管に属する事項、他の委員会に属さない事項

(後列左から) 竹原研二・久保教仁・村岡強志・森田幸一
(前列左から) 岩元努・◎今村謙作・○庵下信一・柿木原榮一
(◎は委員長 ○は副委員長)

☆文教厚生委員会



■所 管■

教育委員会、市民課、環境政策課、福祉課、
こども課、長寿介護課の所管に属する事項

(後列左から) 武本進一・星野元興・緒方重則・森山良和
(前列左から) 遠矢寿子・◎福本千枝子・畑中香子・○前田和文
(◎は委員長 ○は副委員長)

☆監査委員

武本 進一



☆一般会計予算決算委員会及び特別支援学校誘致調査特別委員会



一般会計予算決算委員会とは、一般会計の予算の審議及び決算の認定を行う委員会です。構成は議長を除く全議員。

特別支援学校誘致調査特別委員会とは、伊佐市に特別支援学校を誘致するために、活動する特別委員会です。構成は議長を除く全議員。

(後列左から) 庵下信一・森田幸一・緒方重則・武本進一・久保教仁・星野元興・竹原研二

(前列左から) 今村謙作・前田和文・遠矢寿子・岩元努・村岡強志・福本千枝子・畑中香子・柿木原榮一

(一般会計予算決算委員会の岩元努委員長、村岡強志副委員長)

(特別支援学校誘致調査特別委員会の福本千枝子委員長、緒方重則副委員長)

☆議会運営委員会

議会運営委員会とは、議会の運営に関する事、会議規則、委員会に関する条例等に関する事、議長の諮問に関することなど、議会運営の全般について協議、意見調整を図るために設けられる常設の委員会です。



(後列左から) 今村謙作・久保教仁・福本千枝子

(前列左から) 岩元努・庵下信一・◎前田和文・○畑中香子

(◎は委員長 ○は副委員長)

☆議会広報等特別委員会



(後列左から) 武本進一・竹原研二・村岡強志

(前列左から) ◎岩元努・○星野元興・畑中香子

(◎は委員長 ○は副委員長)

議会広報等特別委員会とは、年4回発行の議会広報紙『議会だより』の編集・発行を行う特別委員会です。

一部事務組合議会議員

一部事務組合は、地方公共団体の一つで、市町村がその団体の一部及び他の団体と同じ事務の一部を共同して処理するために設置されたものです。

それぞれの一部事務組合には議会が設置されています。市議会では、その組合議会に議員を派遣しています。

大口地方卸売市場管理組合

村岡 強志
庵下 信一
久保 教仁
柿木原 榮一
森山 良和



伊佐湧水消防組合

竹原 研二
岩元 努
森田 幸一
今村 謙作
森山 良和



伊佐北始良火葬場管理組合

星野 元興
遠矢 寿子
武本 進一
畑中 香子
森山 良和



伊佐北始良環境管理組合

緒方 重則
前田 和文
福本 千枝子
畑中 香子
森山 良和



始良・伊佐地区介護保険組合

森山 良和



議会選出各種委員会委員

都市計画審議会

今村 謙作
庵下 信一
柿木原 榮一
福本 千枝子
前田 和文
星野 元興



菱刈公衆浴場運営委員会

竹原 研二
今村 謙作



宮人一般廃棄物最終処分場 公害対策専門委員会

岩元 努
畑中 香子
福本 千枝子
森田 幸一
森山 良和



民生委員推薦会

武本 進一
前田 和文



12月定例会「議案の審議」

可決

第79号 鹿児島県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び同組合規約の変更について

鹿児島県市町村総合事務組合の組織団体であった、大島農業共済事務組合の解散に伴う変更。

可決

第80号 令和2年度一般会計予算の補正（第10号）

予算額を4564万3000円減額し、予算総額を221億3058万9000円に。

減額補正する事業

国体力ヌー競技準備事業、新型コロナウイルス対策・伊佐市事業継続支援事業、過疎債・路線整備事業ほか。

7月豪雨災害関連経費

①公共災害復旧事業

1億4360万円

②むらづくり事業（災害対応分）

3500万円

新型コロナウイルス感染症対応対策関連経費（第5弾）

「新しい生活様式」を踏まえた地域経済の活性化等に関する事業

自然体験型観光資源磨き上げ・観光施設等感染予防対策事業

1億2660万円

その他の主な補正

【主なもの】

①子ども発達支援事業

450万円

②予防接種事業

440万円

③重度心身障害者医療費助成事業

370万円

可決

第81号 令和2年度

国民健康保険会計予算の補正（第4号）

一般管理に要する経費。

可決

第82号 令和2年度

介護保険会計予算の補正（第4号）

介護報酬改定に伴うシステム改修に要する経費。



可決

第83号 令和2年度

水道事業会計予算の補正（第3号）

水道事業費用に要する経費。

可決

第84号 地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定

地方税法等の一部改正により、市の関係条例を整理する条例の制定。

可決

第85号 国民健康保険税条例の一部改正

地方税法施行令の一部改正による条例の一部改正。

可決

第86号
財産の無償貸付けについて

誘致企業による雇用維持のために、菅公アパレル株式会社大口工場に建物を無償で貸付けるもの。

可決

第87号
ひしかり交流館及び菱刈パークゴルフ場の指定管理者の指定について

株式会社鍋倉工務店を指定管理者に指定。

同意

第88～90号
公平委員会委員の選任について

公平委員会委員の任期満了による選任。

狩行 紀六氏（再）
大辻 寛信氏（再）
山下 和弘氏（再）

同意

第91～93号
固定資産評価審査委員会委員の選任について

固定資産評価審査委員会委員の任期満了による選任。

竹下 静雄氏（再）
桐原 茂太氏（再）
上園 信行氏（新）

同意

第94号
て
監査委員の選任について

武本 進一 議員



可決

第95号
令和2年度
一般会計予算の補正（第9号）

ひとり親世帯臨時特別給付金。

可決

第96号
令和2年度
一般会計予算の補正（第11号）

予算額を4363万9000円増額し、予算総額を221億9229万8000円に。

【主なもの】

- ① 新型コロナウイルス感染症対策医療機関支援事業 500万円
- ② 都市公園内の遊具の更新 400万円
- ③ 特別支援学級の増加に伴う教室の改修 2080万円

可決

第97号
財産の取得について
（教育用機器）

教育用機器の購入の仮契約を、富士電機ITソリューション株式会社鹿児島支店と締結したことにより、議会の議決を求めるもの。



各小学校に配備される
タブレット

議案への質疑

12月12日 本会議5日目



岩元 努 議員

主な質疑

議案第80号 令和2年度伊佐市一般会計補正予算(第10号)

議員 道路新設改良費の工事請負費1億3450万円の減額の理由は。

財政課長

工事の内容は、道路舗装長寿命化修繕事業における市道大口駅国ノ十線ほか3路線の道路舗装工事費3000万円と、過疎債路線整備事業における市道土瀬戸・曾木ノ滝線のほか4路線の道路改良工事費1億450万円である。減額の理由は、県から過疎債枠が5億9670万円との減額の通知があった。当初との比較で1億8950万円の減額となり、それにより事業費について調整する必要が生じた。当初実施予定としていた事業の財源が利用できなくなったため、事業未執行の9

路線で減額調整を行うこととした。また、7月豪雨災害で公共土木災害事業等が増加したことにより、年度当初において予定した事業の年度内完了も難しくなっている。今回減額しなかった事業においても繰越明許費に追加計上した。今回減額したところについては、来年度以降、早急な事業実施に向けて検討を行っている。



森田 幸一 議員

主な質疑

議案第86号 財産の無償貸付けについて

議員 営公アパレル大口工場の企業誘致年月日及び貸付けた年月日は。

財政課長

企業誘致は貸付け後の昭和53年9月30日で、貸付けは昭和53年8月7日である。

議員

これまでの年間の貸付料は。

財政課長

年額120万円月額にして10万円である。

議員

市内の雇用人数は。

企画政策課長

市内の雇用人数は69人中65人である。

議員

今回の無償貸付けは企業からの申出なのか。

財政課長

施設補修、修繕に多額の経費を要するようになったので、貸付料の減額又は無償貸付けができないかという相談があり検討した結果、建物の無償貸付けを行うと判断した。



畑中 香子 議員

主な質疑

議案第84号 地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について

議員

地方税法改正の改正日、施行日及び内容は。

市長

令和2年3月31日公布、令和3年1月1日施行の地方税法の改正は、市中金利の実勢を踏まえ、

租税特別措置法に関し、国税における利子税等の割合の見直しが行われたことに伴い、実施されるものである。地方税法改正は、延滞金及び還付加算金の割合等や条文中の特別基準割合の用語自体も見直しが行われている。

議案第86号 財産の無償貸付けについて

議員

市有財産の全般的な貸付け状況について、他の貸付けに影響はないのか。また、普通財産を無償貸付けや譲渡する場合の基準は。

市長

使用料を徴収しているものに対し、企業が改修費用の負担をしているということは企業に相当な負担を強いている。今回の状況に対して無償貸付けをするというのは妥当なものだと判断した。

財政課長

財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例で決められた案件は、議会議決を経ずに貸付けができる。この条例に該当しないと判断したので今回の議会に上程した。

一般会計予算決算
委員会審査報告



岩元 努 委員長

一般会計予算決算委員
議長を除く全議員

第80号 令和2年度
一般会計補正予算
(第10号)

委員会での採決

「可決すべきもの」

委員 小学校費、燃料費45万5000円減額の理由は。

教委総務課 エアコン使用による燃料費の減少、単価の下落、需要費の見直しが主な理由であり、各学校の試算によるものである。



湯之尾小学校に設置されたエアコン

委員 中学校費、修繕料30万円の増額の内容は。

教委総務課

菱刈中学校 校体育館、自動火災報知設備の経年劣化による修繕費である。



菱刈中学校校体育館

委員 需要費、印刷製本費10万9000円増額の内容は。

社会教育課

西之表市 本城家文書・曾木里村、針持村役場文集の増刷分である。200部の内訳は販売が100部、県内市町村の図書館、資料館等に100部配布予定である。

内容は、当初「大島家文集」を一冊40ページで予算を計上していたが、「西之表市本城家文書・曾木里村、針持村役場文集」に変わり、一冊60ページになったため、一冊20ページ分を計上した。



委員 文化財管理費、修繕料19万7000円の内容は。

社会教育課

菱刈氏歴代の墓地内、土砂流失箇所の補修工事費である。崩壊内容は、延長3m、幅2m、深さ2mの穴が開いた状態である。



菱刈氏歴代の墓



被災状況

委員 企画調整費、広告料、手数料95万8000円の内容は。

財政課

新庁舎建設に係る、公共施設等の事業認定に必要な手続きで、新聞掲載の広告料80万円と手数料15万8000円である。

内容は企業者の名称及び住所、事業の種類であり、時期については、県と調整しながら今年度中の必要な時期に掲載予定である。



委員 子育て援助費、すこやか保育事業補助金448万円の内容は。

こども課

保育士加配により新規申請が増加した事による増額である。

委員 児童虐待・DV対策等総合支援事業17万2000円の減額の経緯は。

こども課

コロナの影響により、研修中止による減額である。

委員 予防費、業務委託料519万6000円の減額の内容は。

市民課

4月中旬に13日間の特定健診を予定していたが、コロナの影響で中止した事による減額である。

委員 商工費、事業継続支援事業1億2460万円の減額の内容は。

企画政策課 コロナ関連の市単独事業として、3月～9月期において対前年比20%以上50%未満、売上げ減少した事業者給付金である。事業実績は、申請件数700件を予想していたが、77件で11%、支援額1540万円で該当事業者が見込みより少なかった事による減額である。

委員 商工費、観光費1億2665万円の内容は。

伊佐PR課 十曾青少年旅行村の管理棟・倉庫建設費、バンガロー・炊飯棟の改修費、電動アシスト付き自転車の購入費である。

委員 道路新設改良費1億3450万円の減額による影響路線数は。

建設課 過疎債対象の5路線である。

- ①市道 一の山小水流線
- ②市道 土瀬戸曾木ノ滝線
- ③市道 田中中2号線
- ④市道 下荒田下手線
- ⑤市道 目丸永尾線

委員 農業委員会費、52万9000円の減額の内容は。

農業委員会事務局 農業委員の任期途中辞任による減額である。

委員 農林施設災害復旧費、賃借料30万円増額の内容は。

農政課 補修作業に必要なバックホーや2tダンプ等、機械の賃借料である。



【討論】

反対 企画調整費に

おいて、新庁舎建設公共工事認定に必要な、新聞広告掲載料80万円、県への申請手数料15万8000円の歳出補正に対し反対である。新庁舎建設事業について8000㎡、40億円の基本構想、基本計画に市民から反対意見が多数ある。一旦停止をし、市民の意向を伺い、計画、面積、計画金額を縮小すべきである

賛成

今回の補正予算は、7月豪雨災害に伴う災害復旧費及び、コロナ対策関連支援事業が盛り込まれ、待ったなしである。新庁舎建設においても、期間的なものも含め執行部との議論を深める必要がある。一旦止めるという事はあってはならない。やるべき事、進めて行くことの議論の深まりが必要である。

総務産業委員会
審査報告



今村 謙作 委員長

総務産業委員

柿木原榮一 庵下信一
岩元 努 森田幸一
竹原研二 村岡強志
久保教仁 今村謙作

第83号 令和2年度
伊佐市水道事業会計
補正予算（第3号）

委員会での採決

「可決すべきもの」

委員 国債の受取利息は、何%か。

水道課 国債は平成25年度に買い、そこから10年間で令和4年度までである。利息は0.8%である。

第86号 財産の無償貸付けについて

委員会での採決

「可決すべきもの」

誘致企業による雇用維持のために、菅公アパレル株式会社大口工場に建物を無償で貸付けるもの。



第87号 ひしかり交流館及び菱刈パークゴルフ場の指定管理者の指定について

委員会での採決

「可決すべきもの」

委員 何社の応募があったのか。

委員

伊佐PR課 2社の応募があった。

委員

委員 現在の指定管理者が引き続き管理するわけだが、パークゴルフ場について選定項目に沿った管理運営がなされているか。

伊佐PR課 管理者とパークゴルフ協会との間で、コースの設定や管理の仕方等に若干のトラブルがあるということも聞いているが、全体的には

妥当な運営をされている。



委員 交流館の利用促進についてはどうか。

伊佐PR課 地域産業の振興と交流による地域の活性化ということで、

特産品コーナーの販売拡大のための出店者の増員と広報活動、伊佐市の特長を生かした特産品の開発など、お客様に見やすく紹介したり、軽食・カフェコーナーは食事の提供などお客様とのコミュニケーションを図っていくとの提案を受けている。



文教厚生委員会
審査報告



福本 千枝子 委員長

文教厚生委員

星野元興 遠矢寿子
緒方重則 前田和文
森山良和 畑中香子
武本進一 福本千枝子

第81号 令和2年度
国民健康保険会計
補正予算 (第4号)

委員会での採決

「可決すべきもの」

委員 オンライン資格確認とはどういうものか。

市民課 令和3年3月

からマイナンバーカードを保険証として利用できる制度である。

委員 システム移行がスムーズに行なわれるのか。

市民課 医療機関・薬局等のシステム整備が必要であり、アンケートを取り40件のうち17件は導入予定であるが、いつになるか分らないとのことである。

本市のマイナンバーカードの取得率は18・59%であり、しばらくは保険証と並行して使う状態になる。



第82号 令和2年度
介護保険会計補正予算
(第4号)

委員会での採決

「可決すべきもの」

委員 国の災害臨時特例補助金と事業費補助金の内容は、

長寿介護課 コロナウ

イルス感染症により、減免した保険料の10分の6が補助金として入り、10分の4は特別調整交付金で入る。国の100%補助であり、対象は2世帯の4人である。

事業費補助金は令和3年4月に制度改正される介護報酬等のシステム改修費用の補助金である。

委員 保険者努力支援交付金とは。

長寿介護課 介護保険事業で評価対象項目が70数項目に分かれる。例えば認知症の普及活動事業の成果が認められれば交付金が入る仕組みである。

第85号 伊佐市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

委員会での採決
「可決すべきもの」

委員 地方税法施行令の改正内容と国保税はどうなるのか。

税務課 個人所得税に

関し、給与所得控除及び公的年金等の控除額が10万円引き下げられ、基礎控除の38万円を48万円に引き上げ、相殺してゼロになるよう改正する。国保税は増額にならない。

可決か否決を決める前に、議員が賛成意見・反対意見を述べる

討論

1月8日(6日)

議案第80号

令和2年度 一般会計予算

反対

畑中 香子 議員

新庁舎建設公共事業認定に必要となる新聞への広告掲載料とそれに係る県への申請手数料の歳出補正が含まれている。

庁舎建設に係る事務は一旦停止するべき。土地収用法による庁舎建設予定地の土地取得は住民の権利を侵害する恐れがある。

賛成

緒方 重則 議員

今回の補正は、昨年7月に発生した豪雨災害に対する復旧費や十曾青少年旅行村施設の建設・改修をはじめとした新型コロナウイルス感染症対策。また、教育費においても各小中学校の管理事業費など市民生活及び児童生徒の教育環境改善に重要な予算が組まれている。



7月豪雨で被災した山野地区の現状写真



12月議会での議案等17件の中で、賛成と反対に分かれたもの

○は賛成、●は反対

※ 議長のため賛成・反対には参加しない

議案番号	議 案	村岡 強志	星野 元興	竹原 研二	遠矢 寿子	庵下 信一	武本 進一	岩元 努	今村 謙作	森田 幸一	緒方 重則	前田 和文	久保 教仁	畑中 香子	柿木原 榮一	福本 千枝子	森山 良和
80	一般会計補正予算 (第10号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	※

第3回臨時会「議案の審議」

可決

11月24日に提出された議案（国家公務員の給与改定に準じた議案）

第70号 令和2年度 一般会計 予算の補正（第8号）

第71号 令和2年度 国民健康 保険会計予算の補正（第3号）

第72号 令和2年度 介護保険 会計予算の補正（第3号）

第73号 令和2年度 後期高齢 者医療会計予算の補正（第2号）

第74号 令和2年度 農業集落 排水事業会計予算の補正（第2号）

第75号 令和2年度 水道事業 会計予算の補正（第2号）

可決

第76号 伊佐市議会議員の報酬、費用弁償等に関する条例の一部改正

第77号 伊佐市特別職の職員の給与に関する条例の一部改正

第78号 伊佐市職員の給与に関する条例の一部改正

議案への質疑

主な質疑

議案第70号 令和2年度伊佐市一般会計補正予算（第8号）

谷山 特別職期末手当と職員期

末手当の増減額は。

総務課長

特別職期末手当につ

ては48万7000円の増額になって
いる。現市長の支給率が0.8とな
り減額となるが、新市長の支給率を
0.6と見込み、増額となった。ま
た、一般職については516万70
00円の減額となる。

議案第76号 伊佐市議会議員
の議員報酬、費用弁償等に関
する条例の一部を改正する条
例の制定について

岩元 第1条、第2条の条例改

正の経緯は。

議会事務局長 第1条について

は国に準じて期末手当を100分の
170から、100分の165に改
めるものである。

第2条については100分の16
5を適用すると、年間で0.1マイ
ナスになるので、167.5にして
6月・12月それぞれ支給すると改め
たものである。

議案第78号 伊佐市職員の給
与に関する条例の一部を改正
する条例の制定について

谷山 12月議会の最終日に即決

議案として出てくる議案が、なぜこ
のように早く提出されたのか。

総務課長

公務員の期末手当につ

いての減額である。期末手当の基準
日が12月1日と決まっており、その
基準日までに議案を通過させないと、
以前の支給率で支給しなければなら
ないために今回の臨時会への提案と
なった。

谷山

今回の条例改正の根拠は。

総務課長

労働基本権は、団結権・
団体交渉権・争議権の三つがあるが、

公務員には争議権は認められていな
い。労働基本権の制限の代償措置と
して人事院による勧告がある。地方
公務員についてもこの争議権はなく、
伊佐市には国の人事院に準じた人事
委員会はない。今回の議案提出に当
たっても、国家公務員の人事院勧告
に準じて行うよう国から通知が来て
いる。それが根拠となる。



可決か否決を決める前に、
賛成意見・反対意見を述べる
討論

議案第70号 令和2年度

一般会計補正予算（第8号）

反対

谷山 大介議員

減額によって生じた財源を全て貯
金した。この財源を市民一人当たり
に換算すると約1500円になり、
商品券等にして全ての市民に配布す
るべきだと考える。

議案第76号 伊佐市議会議員の報酬、費用弁償等に関する条例の一部改正

賛成 谷山 大介 議員

期末手当は議員報酬に1.7を乗じて得た額である。金額が適正かどうかは伊佐市特別職報酬等審議会に諮問し、市民の考えを問うべきだと思う。また、議員の期末手当は高すぎる。下げるべきだと4年間討論してきた。

議案第77号 伊佐市特別職員の給与に関する条例の一部改正

賛成 谷山 大介 議員

市長は1期4年務める度に約1500万円の退職金が支払われる。また、市民から聞こえた訴えはコロナ禍で大変苦しいと言う声だ。市民生活は想像をはるかに超え厳しい。市民感情に寄り添うと今回の減額は市民から受け入れられる。



議案第78号 伊佐市職員の給与に関する条例の一部改正

反対 谷山 大介 議員

減額になる法的根拠はない。期末手当が減額されると、市内の企業が做って賞与の減額を行う可能性がある。それにより、市内の様々な会社への個人消費の落ち込みが懸念され、コロナ過で苦しい中、その様な事は絶対にあつてはならない。

賛成 前田 和文 議員

改正は、職員・我々特別職、また市の特別職等も、コロナ禍の経済状況を鑑み賛成できるものだ、私は理解している。

反対 畑中 香子 議員

人事院勧告はあくまでも国家公務員の給与の関係であり、必ずしも準じなければならないという規定はない。また、職員の給与が参考になつて市中の一般企業の給与にも関係していくこともある。

11月臨時会での議案9件の中で、賛成と反対に分かれたもの

○は賛成、●は反対

※ 議長のため賛成・反対には参加しない

議案番号	議 案	谷山 大介	武本 進一	岩元 努	森山 良和	今村 謙作	山下 和義	森田 幸一	久保 教仁	前田 和文	畑中 香子	沖田 義一	鶴田 公紀	左近 充諭	柿木 原榮一	福本 千枝子	植松 尚志郎	緒方 重則
70	一般会計補正予算（第8号）	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
71	国民健康保険会計	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
72	補正予算（第3号）	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
73	介護保険会計	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
74	補正予算（第3号）	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
75	後期高齢者医療会計補正予算（第2号）	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
78	農業集落排水会計補正予算（第2号）	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○

※

市政を問う

10人が一般質問

① 森田幸一	16 ページ
② 前田和文	17 ページ
④ 庵下信一	18 ページ
⑥ 遠矢寿子	19 ページ
⑧ 武本進一	20 ページ
⑩ 福本千枝子	21 ページ
③ 柿木原 榮一	17 ページ
⑤ 畑 中 香 子	18 ページ
⑦ 久 保 教 仁	19 ページ
⑨ 岩 元 努	20 ページ

問 稼げる農業を公約しているが、農業者から「働くことは苦にはならないが、働くだけの収入がない。」と言われる。農業は自然の天候に左右され、また経済情勢などにより影響を受け、農作

答 行政運営は私人では出来ない。職員、市民、議員の皆様方から前向きな提言を頂き、スピード感を持って対応していく。二人の候補者が訴えられた内容についても取り入れていきながら行政運営を進めたい。

問 市長は、2つのスローガンを基に、5項目の選挙公約を掲げているが、これらの実現に向けての取組、具体的な施策を伺う。



政治姿勢を示せ

市長／スピード感を持って

進める

森田 幸一 議員

問 新庁舎建設は内容を熟考する。菱刈庁舎を残し、行政サービスを維持し充実すると公約しているが具体的に伺う。

菱刈庁舎を充実せよ

答 財政上の問題を無視して、支援すると言う事は出来ないが、市民の皆様方との対話、意見を聴きながら、有効だと思いう事に対しては対応していく。

答 選挙戦を通じしっかりと説明をする事だと感じた。意見交換会を早急にする。福祉課、こども課など菱刈でも手続きが出来るように、住民サービスを充実させる。

問 対等合併で菱刈・大口同様の総合支所であるが、新庁舎を本庁舎とし、菱刈庁舎を支所とする事は、市民の理解を得なければ出来ないことはないのか。

答 新庁舎建設は、基本計画を踏襲し、事業費や延べ床面積を抑えていく。菱刈庁舎は、地域に密着した市民窓口や相談機能はこれまでどおり利用して頂く。



基本とする政治姿勢・目標を示せ

市長／若さ、元気、情熱を
持って市政に取り組んで行く

前田 和文 議員

問 市政について市民が分かりやすい言葉で伝え、行政の常識的言葉に市民が踊らされるような発言は控え、将来を見据えた政策を、推進出来るのか。

答 10年先を見据えた行政をと訴えてきた。インターネット環境を使つていろいろなことができる状況になってきている。それを利用して新しい伊佐市に向け、取り組むことが私の役割であることは当然間違いない。私がそれに対して、4年間を一生懸命頑張るということを今市民に伝えたい。市民のためにやれることを、財政状況などや、必要性なども見極めながら、本当に有効なものは何なのかを探り、検討し

ていく。これが非常に大事だと思っている。各コミュニティを単位に意見交換会を開催したい。ご意見に傾聴し、市内の全体の状況を一つ一つ積み上げていく姿勢が大事であると考えている。

質方式、半相殺方式、地域インデックス方式という四つに変わる。調査のやり方が、令和4年度から変わるので、共済組合から農家に説明があり、また、市担当も連携しており令和3年度に共済組合から、十分説明を受ける予定である。

農業共済制度の変更は

問 共済制度が、令和4年から今の一筆方式から、収入保険が主になり、制度が変更されるが、どのように把握されているか。

答 令和4年度からは、一筆一筆、共済の組合の職員が見て回っていたのが、全相殺方式、品



公共建築物等の整備費用は

市長／10年間で約50億円想定している

柿木原 栄一 議員



問 伊佐市公共施設の調査・点検が完了したが、どのくらいの整備及び維持管理を見積るか。

答 公共施設等総合管理計画で設定した公共建築物168施設の358棟を対象とし、調査内容は屋根・外壁・内装・設備の劣化状況を現場で目視判定をし、4段階で評価している。

広範囲に劣化している施設及び安全上、機能上に問題がある施設が165棟である。

これから10年間の整備費用は、庁舎建設を除いて約50億円を想定している。

問 整備費用には、積立金、基金の施設整備条例（仮称）の制定をしていくのか。

答 地方債や国庫の補助では、すべての費用を賄うことは難しい。公共施設等の整備を目的とした基金は必要性を含め、これから検討したい。

給食費の公会計化の導入について

問 給食費の公会計化は、学校給食などの管理を学校に任せず、自治体の会計に組み入れる制度である。

導入見込みの可能性は。

答 文部科学省は、学校や教員の業務改善を図るため、学校給食費の公会計化を促している。伊佐市はその情報を関係課に提供し、共有し、他自治体から情報を収集している。

問 公会計化は県では8か所実施済み。国では実施済み、準備検討中が50%を超えているがどうか。

答 情報収集を早急に、検討を急ぎたい。

【その他の質問】

伊佐市長選挙の公約「やさしい子育て、伊佐の魅力ある教育『全国1位』を実現します」について。

問 鳥インフルエンザの感染拡大が大きな問題となっている。管内における飼養の現状は。



鳥インフルエンザ 発生防止について

市長／防疫要請と消毒用消石灰の配布を実施
庵下 信一 議員

答 11月4日の香川県での発生を受けて、県からは監視体制の強化及び周知徹底の依頼があった。同時に始良家畜保健衛生所が各農場に指導を行っている。

市は、始良家畜保健衛生所での緊急防疫対策会議を受けて、養鶏農家に消毒用の消石灰176袋を配布。また、把握している1羽以上の鳥類飼養者171人の市民に防疫要請のリーフレットを郵送した。今後、管内での

問 発生防止対策の状況と今後の対応・対策は。

答 令和2年11月現在の調査でブロイラー農家は6戸で飼養羽数約45万羽、平成30年の出荷額8億円となっている。レイヤー農家は10戸で約74万羽となっている。農場経営会社が市外のため伊佐市の出荷額は0円である。

農畜産物出荷額に占める割合は、産出額175億7000万円に対して約4.5%となっている。



発生に備えて伊佐市・湧水町・人吉市・えびの市4市町の防疫協定に基づき事務協議を開催する。さらに、県や始良家畜保健衛生所との連携や初動対応についての打合せを行い、それぞれの役割を確認している。また、県は防疫対策用の消石灰配布を予定している。

問 財政的に心配は要らないという説明を行っているが、これまでも財政が厳しいという理由で市民サービスを抑制して

答 パブリックコメントは読んだ。否定的なものが多いが全市民が書いたものではない。基本計画について選挙戦を通じて意見を交換したが、ほとんどの方に理解していただいた。

問 選挙では庁舎建設の見直しを掲げた候補者2人の得票が56%となり、私どもの行ったアンケート結果でも86%が現計画に反対である。これまでのパブリックコメントを読んだか。8000㎡40億円の計画を見直す考えは。



答 庁舎建設により負担を強いたり、サービスをカットすることは絶対にあつてはならないと考える。交付税は減っていくが、ふるさと納税を確実に増やしていくよう、伊佐をPRしながら努力していく。

きた。来年度は交付税も減額になるが、大きな借金をすることに市民が不安になるのは当然だ。さらにサービスが切り捨てられることにならないのか。

庁舎建設に対する考え方は 市長／現計画を尊重し、 検討していく

畑中 香子 議員

市民の要望に
どう応えるのか

問 これまでの市政でこども医療費は県内最低水準、老人宅配給食は県内一高い金額、生活道路整備の遅れなど市民の要望に背を向けてきた。特に今回の選挙で無料化を公約に掲げられたこども医療費拡充への考えは。

答 本市ではこども安心医療費助成制度で高い水準の医療費助成を行っている。今後所得の高い課税世帯の医療費負担について検討していく。施策については継続するものと見直すものを見極めながらやっていく。



新庁舎は住民への説明が不十分

市長／まず年度内に意見交換会で説明

遠矢 寿子 議員

問 検討委員会、市民ワークショップで何人の市民が庁舎建設について市から説明を受けたか。また、10月の住民説明会参加者数は。

答 委員会では16人ワークショップで37人である。また、菱刈21人大口22人うち3人は両日参加のため、合わせて40人。

問 合計で93人。市長は市民に対する説明が十分との認識か。

答 説明不十分との声もあり、対話の必要性を感じている。庁舎問題に限らずいろいろな話を直接聞くため、年度内に各コミュニティ協議会単位で意見交換会を行いたい。その中で当然質問が出る

と思うので、しっかりと説明したい。また、今後開催の市民ワークショップでの意見を参考に、5月頃の基本設計策定前には新庁舎、ふれセン、中央公園などの整備内容を市民説明会などの形で説明したい。

問 菱刈庁舎の今後は。

答 選挙戦を通じて菱刈庁舎は残す、行政サービスは維持する、菱刈庁舎に集う人たちが極端に減らない状況を考えたいと申し上げた。例えば、ふれセン4階の歴史資料館を菱刈図書館の場所に、菱刈図書館を菱刈庁舎内に移す施設の再配置も考えられる。行政コスト、維持コストも含め、今後の説明会で話したい。

問 現在の計画は市民の声があれば変更されるか。

答 市民の声のレベルにもよる。今、計画自体設計自体ができていない。市民の意見を聞いて積み上げ、使い勝手のよい、喜ばれる庁舎にしたい。

【その他の質問】

男女共同参画推進の取り組みについて。
学校における冬季の学習環境について。

市内高校の支援について

市長／現在の支援策は見直しも

久保 教仁 議員



問 生徒数減少を続ける市内3高校の生徒確保を図るために、9つの補助事業がある。それぞれの支援、各高校の活性化

や生徒数増加に寄与できているのか。補助事業としての効果をどのように見ているのか。

答 生徒確保の面からは、小中学生の減少傾向もあり、効果を上げることが困難な状況である。



問 この学生寮は、国体・高校総体で力強い競技が伊佐で開催されるので、伊佐の高校生を増やそうと伊佐市が2500万円を補助してきた。ここに、1人も入寮高校生が居ないのは問題ではないか。市として管理者への対応を伺う。

答 学生寮の経営者に、国体の関係者がいる。コロナの影響とか国体の延期などあり、しばらく募集を停止させてほしいとのことである。予定では、令和2年12月頃から募集を再開したいと聞いている。

【その他の質問】

園芸作物の産地化を。

問 高校振興下宿費補助事業は、例年3名程度だということだが、2018年2月に完成した高校学生寮「ドリームカムトゥルー・ハウス」に3名という理解でいいか。

答 学生寮には現在、入居者はいない。市内の他の下宿・アパートに入

菱刈庁舎の住民サービスは 市長／今より良いものを目指す

武本 進一 議員



問 新庁舎建設の具体的な計画がある程度決まったら、各校区の集会所等で住民説明会を開いて市民の皆様との理解を深めることが大事だと考え

るが、新市長の見解を伺う。

答 市民の皆さんとの対話による必要性を強く感じている。その中で菱刈庁舎を存続させることや新庁舎建設のことなど、コミュニケーションごとの住民説明会で対話をして、皆様方には本当に納得して頂けるよう進めて行きたい。

問 菱刈庁舎を併用することで新庁舎建設費用をできるだけ抑えることが出来ないか。また、菱刈庁舎における住民サービスの機能を維持するうえで最も重要とすることは何か。

答 具体的には、ふれあいセンターとの複合化を図りながら実際に建築する面積を圧縮することや、菱刈庁舎を併用することなどで、どの程度費用を抑えることが出来るか検討していく。

菱刈庁舎の住民サービス機能維持については、菱刈庁舎でも大口庁舎で

もその手続きに関しては、同じ住民サービスが提供されることが重要と考える。このことについては全力を注いでまいりたい。

木材価格の上昇について

問 木材価格が低い状態にあるがその要因は何が考えられるか。そしてどのようにすれば価格の上昇が可能となるか。

答 木材価格の下落の要因としては、戦後の高度成長期における建設、建築用資材や紙、パルプ用資材の需要があつたため、大量の木材が必要とされた。その旺盛な木材需要に応えるため木材輸入の自由化が進められた。昭和50年代をピークに円高による輸入材の下落に伴い、国産材の価格も下落したことが原因と考えられる。価格の上昇については県産材の利用拡大、公共施設の木質化やバイオマス発電への利用促進等を行うことで、安定した木材価格の維持につながると思う。



小児言語聴覚士の配置の検討は 市長／学校との連携を図り 対応を相談する

岩元 努 議員

問 ことばの教室の指導内容と、県内、市内の取り組み状況及び効果と通級教室の課題の認識と、保育園への小児言語聴覚士配置の検討の考えは。

答 ことばの教室とは、言葉に課題がある子どもに対して、就学後できるだけ早い時期に課題改善に向け指導している通級教室である。

県内では、24校設置されており、伊佐市では大口小学校のみの設置である。個々の状態や、状況に応じた特別指導を定期的に行い、吃音が減ったり、発音がはつきりとしてきたり、言葉のつまりが少なくなるなどの効果がある。他校通級の課題としては、週一回、通級のための保護者の送迎が

必要である。小児言語聴覚士の配置については、個々の状況にあつた対応を、医療機関の専門分野で取り組んでいる。先生方の意見を伺いながら、今後の対応について調整していきたい。

空き家等の対策は

問 伊佐市の空き家、所有者不明土地の現状と、課題解決に向けた具体策は。

答 令和2年度、管理不十分で、苦情が寄せられた空き家は7件、所有者不明農地は、2342筆189.03haで、所有者不明により課税できない田畑45筆、山林57筆宅

【その他の質問】
市道土瀬戸／曾木ノ滝線の整備状況は

地44筆、家屋63件、雑種地・原野31筆である。特定空き家の場合、解体費用の一部を負担する略式代執行手続を行う。森林においては、森林法及び森林経営管理法に基づき、経営管理権集積計画の手続きによって、市町村が管理していく。令和2年の地方税法改正に伴い、4月に市条例改正を行い、納税義務者の的確な把握と、課税促進に努める。

問 若者が残るための企業誘致や農林畜産業後継者の伊佐市独自支援はできないか。子育て支援は何が一番か。



新市長のまちづくり構想は

市長／諦めるのではなくチャレンジで
開拓する

福本 千枝子 議員

答

企業誘致はコロナ禍で難しいが取り組む。地元企業の採用はあるが応募がない。地元に残り伊佐で活躍したいという教育を進める。農畜産業は若手農家が増えているが、新規就農者は初期投資に多額の費用がかかり、就農は難しく就農相談をしながら国の支援活用で対応する。子育て支援は産み育てる環境の整備が大事。

問 人口減少を続ける中、過疎化の高齢者対策はどうするのか。交流人口・スポーツ合宿等の施策は。

答 高齢者対策は針持校区のおたすけ隊を見本に各コミュニティ協議会と連携していく。令和元年度の観光客数は72万人と確実に増えている。観光地から市内の商店街に流れ経済効果が出る必要がある。菱刈のカヌー場や十曾公園もシャワー室や炊事棟の整備でスポーツ合宿誘致に取り組む。

問 新庁舎建設について市民への情報不足を感じるが、今後の周知対策は。

答 計画がある程度固まった段階で模型を見て納得していただく。

問 南三陸町の高齢者に干し柿を送り続けた羽月西小学校の児童たちの「こころ」が届き、町長も涙されたと記事にあった。このような子ども達の「こころの教育」をどう活かしていくのか。

答 「こころの教育」が一番である。全ての教育を心の教育に軸足を置き進める。

問 南三陸町の高齢者に干し柿を送り続けた羽月西小学校の児童たちの「こころ」が届き、町長も涙されたと記事にあった。このような子ども達の「こころの教育」をどう活かしていくのか。



議会のとりくみ



特別支援学校新設設置要望活動

令和2年11月6日

※本年は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止等により多くの研修・行事等が中止となりました。

「お知らせ」

◎ 議会傍聴につきましては、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、議会ライブ中継などを視聴していただきます様、御配慮をお願い致します。

「3月議会のスケジュール」予定

- 2月26日 (初 日) 議会に議案を提出、市長による議案説明
- 3月2日 (2日目) 議員の一般質問
- 3月4日 (3日目) 議員の一般質問
- 3月5日 (4日目) 議員の一般質問
- 3月8日 (5日目) 2月26日に議会提出された議案への質疑
- 3月9日 文教厚生委員会
(福祉、介護、教育、市民、文化、環境などを審査)
- 3月10日 総務産業委員会
(市の計画、財政、農林、土木、水道、商工などを審査)
- 3月11、12、15日 一般会計予算決算委員会 (一般会計予算を審査)
- 3月22日 (最終日)
 - ①総務産業委員会、文教厚生委員会及び一般会計予算決算委員会の審査した結果を報告
 - ②すべての議案の採決 (可決か否決か)
 - ③その他

「伊佐市議会だより」で、議会のさまざまな情報をお伝えしています。

編集・発行責任者

議 長 森山 良和

議会広報等特別委員会

委 員 長 岩元 努

副委員長 星野 元興

委 員 村岡 強志

武本 進一

畑中 香子

竹原 研二



議会を自宅等のインターネットでも視聴できます。

(市議会の生中継や録画を映像配信しています)

【伊佐市ホームページ】



【行政・議会】



【議会】



【議会インターネット中継】

大口庁舎、菱刈庁舎、ふれあいセンター、まごし館では議会ライブ中継をご覧になれます。



※編集後記※

昨年11月、市長、市議会議員の選挙が行われました。25年ぶりの新市長の誕生と、議会も定数が2人減り、新人5人を加えた16人でのスタートとなりました。議会広報等特別委員会も新たな顔ぶれになり、初めての広報誌となりました。

今後の取り組みとして、議会の議案内容など、より分かりやすく伝えていきます。また、各委員会や議会での、「議員一人ひとりの発言の見える化」を目指し、議員の発言や考えを伝えていきたいと思っています。市民の皆様のご意見が反映されているのか広報誌をおとして、確認をしていただきたいと思います。

これからは様々な意見や、アイデアを取り入れて皆様に読んでもらえる広報誌づくりに努めて参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

岩元 努